

交通博物館の閉館と記念キャンペーンについて

2005年12月7日

東日本旅客鉄道株式会社

東京・神田の「交通博物館」は、1936年(昭和11年)から現在の場所に位置し、約70年にわたり永くご愛顧いただいてきましたが、さいたま市へ「鉄道博物館」として移転することに伴い来春に閉館します。これを記念して、お客さま、地元の皆さまおよび鉄道愛好者等の方々に、最後のお別れとお礼の気持ちを込めて、「交通博物館さようならキャンペーン」を展開し、多彩なイベントを実施します。

1 交通博物館の閉館日および鉄道博物館の開館予定日

- ・交通博物館(現): 2006年 5月14日(日)を最終営業日として閉館。
- ・鉄道博物館(新): 2007年10月14日(日)(鉄道の日)のオープンを予定。

2 「交通博物館さようならキャンペーン」の概要

(1) 主要なイベントの内容

- ・旧「万世橋駅」遺構特別公開(別紙1-図1)
博物館に隣接する、かつての中央線のターミナル「万世橋駅」(1943年廃止)の高架下レンガアーチ、通路、階段、ホーム等の跡を特別公開します。遺構の内部では万世橋駅および交通博物館の歴史を紹介する解説映像を放映します。
- ・神田川沿いレンガ外壁面の記念装飾(別紙2-図2)
神田川(万世橋)に面したレンガ造りの外壁面に電飾およびライトアップによる記念装飾を行います。
また春休み、ゴールデンウィーク期間には、その真上の高架線路上に普段は見られない車両の記念展示を予定しています。
- ・記念スタンプラリー
博物館内外の各ポイントにスタンプを設けスタンプラリーを実施し、完遂した方には記念品を差し上げます。

- ・ 記念きっぷプレゼント（別紙2-図3）

1月中旬より閉館までの各日に先着入場されるお客さまに、かつての万世橋駅発行の硬券乗車券を再現した「記念きっぷ」を差しあげます。

（平日 500 枚、土日祝日 800 枚限定（いずれも一日当たり）で、期間ごとに 5 種類をご用意）

- ・ 東京駅PRイベント

春休み期間中に東京駅丸の内北口において、「交通博物館さようならキャンペーン」の実施と、新しい「鉄道博物館」の計画概要をお知らせするイベントを行います。

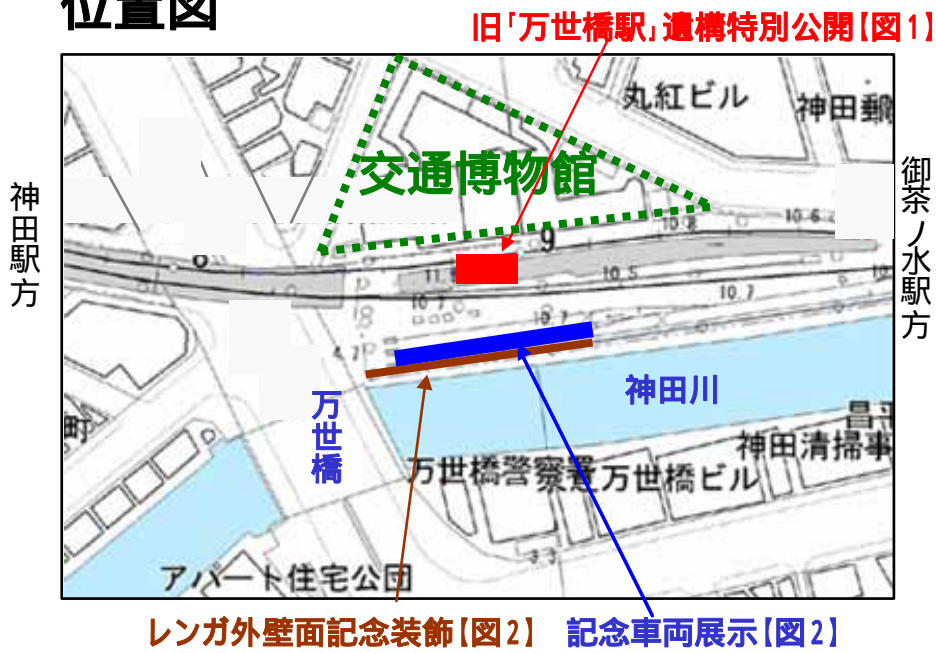
これらのイベントのほか、交通博物館で既に実施中の、閉館記念の特別展示や映画特別上映を継続して実施します。

(2) 実施期間

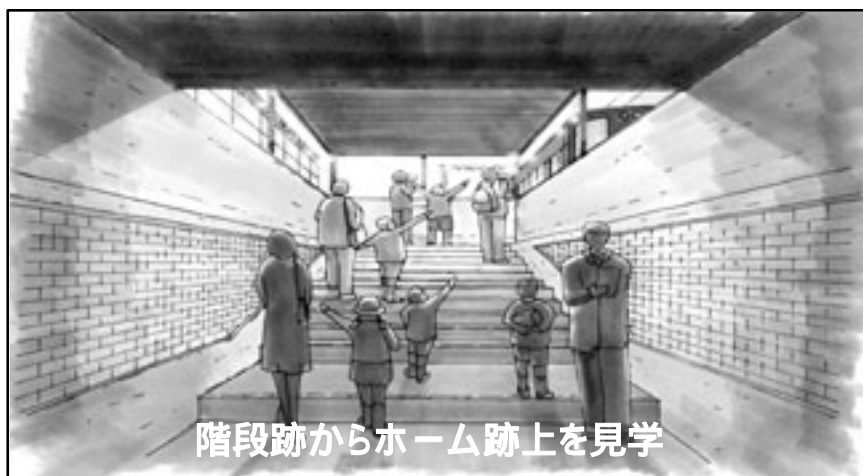
- ・ 2005年12月16日（金）～2006年5月14日（日）

なお、個別の各イベントにより実施期間は異なります。詳細等については、今後、交通博物館のホームページ（<http://www.kouhaku.or.jp/>）、駅のポスター掲示等で順次お知らせしてまいります。

位置図



【図1】 旧「万世橋駅」遺構特別公開（イメージ）



【図2】 神田川沿いレンガ外壁面の記念装飾（イメージ）



【図3】 記念きっぷプレゼント（例）

